

18 江ヶ崎地区



1. 第4期計画策定（令和3年度～7年度）



支えあう・助け合う町 江ヶ崎

目標1 子どもが健全に過ごせる場づくり

■5年間の具体的な取組

- ①年少人口の増加に伴う多様化した居場所づくり。
- ②子育て中の親への支援の充実と交流の支援。
- ③中学生を積極的に地域活動へ参加を促し、親世代まで活動を広げる。



新鶴見子育て広場

交流 多様な主体	支えあい 見守り	健康
人 材		
相互理解		
場・機会		

区計画とのつながり

目標2 世代を超えた住民間の交流

■5年間の具体的な取組

- ①様々な地域行事により住民の参加と交流を広げる。
- ②イベントなどを「きっかけ」とした顔の見える関係づくりの強化。
- ③総合防災訓練などを通じて災害に備えると共に、共助の動きかけを促進する。



餅つき大会

交流 多様な主体	支えあい 見守り	健康
人 材		
相互理解		
場・機会		

区計画とのつながり

目標3 誰もが参加しやすい環境・見守り

■5年間の具体的な取組

- ①「誰にでも伝わる」地域の情報発信について工夫する。
- ②楽しく・気軽に・誰でも参加しやすい場と環境を整える。
- ③あいさつ運動をさらに浸透させ、住民間の交流を深める。



小中学校でのあいさつ運動

交流 多様な主体	支えあい 見守り	健康
人 材		
相互理解		
場・機会		

区計画とのつながり

2. これまでの取組について

<第3期計画の主な取組内容（平成28年度～令和2年度）>

支えあう・助け合う町 江ケ崎

目標1 子どもが健全に過ごせる場づくり

目標2 世代を超えた住民間の交流

目標3 誰もが参加しやすい環境・見守り

○5年間の活動の振り返り

子育て広場

毎月第2火曜日に開催。地域の情報交換、世代間交流の場になっています。

江ケ崎サマーフェスティバル

町のコミュニティづくりとして開催。毎年6千人を超える方が参加しました。

江ケ崎町総合防災訓練

ペット同行訓練、要援護者搬送訓練には中学生もボランティアとして参加しました。

あいさつ運動

小学校・中学校の入学式にて校門前で新入生や保護者に声掛けし、顔の見える関係づくりを行いました。



多世代の交流の場となっている江ケ崎サマーフェスティバル



中学生と救援協力者による搬送訓練

<第4期計画策定に向けて>

江ケ崎地区あいねっとアンケートを実施

令和元年8月、江ケ崎地区にお住まいの方を対象にアンケートを実施し、情報収集の方法や町の行事への参加などについて意見をお伺いしました。

アンケート結果の一部をご紹介します！
もっと住みやすくなるために、
今後充実するとよいと思うものは？

- 1位…こどもの居場所
- 2位…高齢者世帯の安否確認・見守り
- 3位…隣近所でのあいさつ・声かけ
- 4位…様々な世代の方が気軽に過ごせる場所

『江ケ崎あいねっと推進協議会』での振り返り

アンケート結果をもとに、令和元年11月28日(木)に江ケ崎地区の計画の振り返りを行いました。

<主な意見>

- ・中学生に防災訓練やサマーフェスティバル等の行事に積極的に参加してもらっている。
- ・参加者を限定しないいつでも気軽に立ち寄れるような場所があるとよい。
- ・行事はより多くの方が参加しやすい日時の設定が必要。
- ・声をかけてもらおうと嬉しい。まずは声をかけるという一歩が大切だと思う。



江ケ崎あいねっと推進協議会の様子

<話し合いを通して見えてきた課題>

- ・昔からの住民と新しい住民との交流
- ・SNSなどの情報発信ツールの活用
- ・気軽に集える場づくり